

《最優秀賞》

早田小学校 六年 山崎 梨琴

変わりたい 見て見ぬふりの 私から

私は、はじめ「人権」の意味が何となく分かっていましたが、詳しくは分かっていませんでした。それは、だれもが同じではないかと思えます。私が思う人権を大切にすることは、人をいじめないこと、そして、どんな人も受け入れるということです。

岐阜市内で、いじめをうけ自殺した男子がいました。クラスの子が先生に、力を貸してほしいと手紙を出していたことを知りました。自分もこのように、仲間の力になりたいと強く思いました。これが標語をつくったきっかけです。

《最優秀賞》 岐阜清流中学校

二年 イダマルゴダ デイヌシ アキンタ

その笑顔 世界を変える かぎりとなる

私は、笑顔には人を元気にさせたり、幸せにしてくれたりする力があると思います。私自身も学校で友達からたくさん笑顔をもらっていて、嬉しい時や楽しい時は全力で笑い、ますます元気になり、悲しい時でも笑うことで温かい気持ちになり、楽しく生活することができています。

このような経験から、笑顔を大切にし、笑顔の輪を広げることで、身近なことだけでなく世界を変えることができると思い、この標語を作りました。

《優秀賞》

岐阜小学校 六年 中西 匠見

にっこりと やさしい笑顔を くれた君
あったかい やさしい言葉を 返すぼく

この標語は、けんかをしてしまった
友だちと仲直り出来たことをきっかけ
に作りました。

ふざけ合いからけんかになってしま
い、翌日も気まずい雰囲気で話しかけ
られずにいました。友だちがにっこ
り笑いかけてくれたので、ぼくもいつ
も通りに「一緒に遊ぼう」と声をかけ
ることができました。

他にも初めて会った人や言葉が通じ
るか不安な外国人の方とも、にっこり
とした笑顔からあたたかい会話が生ま
れるといいなと思います。

《優秀賞》

岐北中学校 一年 國島 菜稀

「やめよう」と

言える勇氣と

強い心

岐北中学校では、人権について深く学びます。授業でいじめについて学びました。それから、どうしたらいじめがなくなるのかと考えるようになりました。いじめを見て見ぬふりをするのではなく、「やめよう」とその一言を言うだけでいじめられている人は救われるのではないかと思います。だから、いじめは見て見ぬふりをするのではなく、「やめよう」とその一言を言うことが大切だと思います。その一言を言うのは勇氣がいると思うけれど、私も言えるようになりました。強い心、この標語を作りました。